



逆瀬川 あゆみだより

NO.221 2025. 12
社会福祉法人
聖隷福祉事業団
逆瀬川あゆみ保育園
宝塚市逆瀬川 2-2-8
TEL0797-77-0415

12月に入り、クリスマスムードが一気に高まると、わくわくするのは私だけではなく、皆さんも同じでしょうか。街路樹の飾りやクリスマスツリー、イルミネーション！そして、園内に響いている子ども達の歌声・・・その歌声が日に日にはっきり、そしてたくさんの曲が響き渡るこの感じが、私はとても好きです。最近、うさぎ組とひつじ組と一緒に歌う姿があり、歌声や表情から、子ども達の楽しさや自信を感じ取れる気がしています。クリスマス祝会まで、アドベント礼拝を守りつつ、楽しみにイエスさまのお誕生日であるクリスマスの日を心待ちにしたいと思います。☆彡

春から秋にかけて、園の見学を希望する方に園の様子や遊びを大切にしていること、行事についての考え方などをお伝えしてきました。キリスト教保育をしているという説明をしている中で、「保護者の方や保育者だけではなく、神さまの大きな愛に守られているという安心感を園で過ごす中で、子ども達を感じとってくれたらいいなと思っています」とお伝えしています。毎日の食前のお祈りや、集まりの時間の讃美歌、体調を崩したお友達のために祈る時間、礼拝を通して少しずつ「祈る」ということが、日常の一部になっているように感じます。心地よい空間や穏やかな時間の流れ、つかの間の静寂・・・子ども達がどのように感じ取って過ごしているのかは図れませんが、保育者が祈る場面をより身近に感じとれるのが、これから迎えるアドベントの期間です。保護者の皆さんも、是非、クリスマスを迎えるこの期間、お子さんと一緒にわくわくした気持ちと会話で過ごしていただけると嬉しいです。☆彡

今年度も残すところ、あと4か月。1年があっという間に過ぎていくように感じていますが、子ども達の生活面での成長は、著しいです。

月齢によりますが、ひよこ組さんもお部屋から玄関まで自分で来れるようになっていたり、靴を自分の靴箱から持ってきて見せてくれたりと自分で動く姿や、自分のものが少しわかってきている場面をみかけます。

りす組さんは、「自分で！」の世界観満載です。自分でやりたい思いとできないことに葛藤し「こうしたい」という自分の思いがはっきりしてきたために起こるトラブルも多くなっている毎日です。

うさぎ組さんは、身の回りのこともだいぶ自分でしようという姿がありますが、まだまだ甘えたい日もあるようで、日によって姿が変わっていますが、そういう事もあるでしょう・・・と思っています。まだ、生まれてから3年ですからね。

ひつじ組さんは、ほぼ生活面は自立してきています。友だちと会話をしながら食事をしたり、並んで歩く時の順番でもめるようなことも、見かけなくなりました。少しずつですが、譲ったり、会話で解決しようと思えることができるようになってきています。

ご紹介したのは、ほんの一部ですが、生まれてからのこの数年の成長は本当に素晴らしいものがありますね。思いを存分に受け止め、必要に応じて言葉で伝えながら、丁寧に愛をもって関わっていくことを大切にしたいと思います。

どうぞ、よいお年をお迎え下さい。

辻田 紀子

アドベント礼拝について

祝会の4週前をアドベント1週目とし、礼拝では、クランツのろうそくに灯をともし、毎週1本ずつ増やしていきます。そして、子どもたちと賛美します。4本のろうそくに灯がともると、子どもたちが待ちに待ったイエス様のお誕生日、クリスマスです。

(お願い)

12月19日(金)の夕方は、クリスマス祝会の準備をします。ご都合のつく方は、早めにお迎えに来ていただきますよう、ご協力よろしくお願いいいたします。

🎄 12月の予定 🎄

1・8・15日 アドベント礼拝

16日 総練習

20日 クリスマス祝会

22日 礼拝

25～27日 協力保育日(お弁当)

28～1/4日 年末年始休園



☆クリスマス☆

クリスマスは英語で christmas と書き、chris (キリスト) と mas (礼拝) を組み合わせたものです。クリスマスの意味は「キリストを礼拝すること」。どんな人をも愛し、人のためにその生命を捧げ、生きる道を教えてくれたイエス・キリストの誕生を祝う礼拝を捧げることなのです。ホールにあるクリスマスツリーにもこれから少しずつ飾りが増えて行きます。枝から垂れる銀の飾りは神さまのお遣いの「天使のあしあと」です。りんごは「地上の収穫の恵み」として飾ります。ろうそくはイエス様が自分の体を燃やし小さくなりながらも周りを明るくし人々に希望と喜びを与えることを意味します。そして最後にツリーの一番上に飾るトッピスターはイエス様がお生まれになった時に輝き、みんなをベツレヘムへ導いてくれた大星。一つ一つ意味のある飾りになっているのですね。



お誕生日おめでとう



3名のおともだち

すくすくと大きくなあれ!

私たちのための救い主



「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」

(ルカ2:11)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

今年もクリスマスのシーズンがめぐってきました。クリスマスは、子どもたちにとって一番の楽しみであるだけでなく、大人にとっても喜びの時です。なぜなら、私たちのために救い主イエス・キリストがお生まれになったことを記念する時だからです。キリストは、およそ2000年前にユダヤの国のベツレヘムでお生まれになりました。その頃、野宿をしながら羊の番をしていた羊飼いたちに、救い主誕生の知らせが、天使によってもたらされました。名もない、貧しい、社会から忘れられたような身分の羊飼いたちに、真っ先に嬉しいニュースが届けられたのは、キリストは全ての人々のためにお生まれになったことを象徴しています。キリスト降誕は、遠い昔話でも、外国のお話でもなく、この私たちのためだったのです。心からクリスマスをお祝いしましょう。